令和2年度

佐賀県地域産業支援センター管理運営業務

事業報告書

自:令和2年4月 1 日

至:令和3年3月31日

公益財団法人佐賀県産業振興機構

目 次

	はじめに	1
	令和 2 年度事業報告	1
1	センターの運営に関する業務	1
	(1)センターの管理運営全般に係る管理方針	1
	(2)必要なスタッフの配置	2
	(3)各種公文書の処理・保管	2
	(4)施設に係る情報提供	2
	(5)サービス向上対策の企画・立案/利用者からの要望等に対する対応	2
2	2 センターの施設の利用に関する業務	3
	(1)利用者に対する施設の案内	3
	(2)施設の利用申請の受付・施設の貸出	3
	(3)利用承認及び利用料金の徴収	4
	(4)利用に係る各種申請書の印刷	5
	(5)留意事項	5
3	B センターの施設の維持及び管理に関する業務	6
	(1)施設・設備の維持管理	6
	(2)備品の保守管理	7
	(3)施設、設備及び備品の軽微な修繕	7
	(4)留意事項:施設内に喫煙場所を設けない	7
4	l その他の業務	8
	(1)事業報告書の作成	8
	(2)自己評価の実施	8
	(3)指定期間終了等にあたっての引継業務	8
	(4)緊急連絡体制の整備	8
	(5)その他日常業務に関する県との連絡調整	8
	管理運営業務に要する経費の収支決算書	9

はじめに

佐賀県地域産業支援センター(以下「センター」という。)の目的である「技術の高度化、 経営の効率化等企業の事業活動に対する支援を行い、県内産業の発展に資する」ことを達成 するため、経費の節減について最大限に考慮しながら、センター業務仕様書及び事業計画書 に基づきセンターの運営に取り組んだ。

令和2年度事業報告

- 1 センターの運営に関する業務
 - (1)センターの管理運営全般に係る管理方針
 - ア.休所日及び開所時間

休所日

日曜日及び土曜日

国民の祝日に関する法律(昭和二十三年法律第百七十八号)に規定する休日 12月29日から翌年の1月3日までの日

開所時間

午前9時~午後9時(ただし研究開発室については終日)

イ.センターの使用を制限する場合等

『佐賀県地域産業支援センター管理規程』によることとしている。

令和2年度:使用制限件数 0件

ウ. 留意事項

施設の目的外使用許可の取扱いの実績はない。

(2)必要なスタッフの配置

円滑な管理運営を行うため、次の体制を整備した。

区分	役職	職員数	常勤	非常勤	担当事務内容
所長	副理事長	1人	1人	-	統括
管理員	課長	1人	1人	-	管理
管理員	主事	1人	1人	-	事務管理
スタッフ	嘱託	1人	-	1人	事務庶務

(3)各種公文書の処理・保管

センターの管理運営に必要な各種公文書の処理・保管を行った。

県と指定管理者との間で締結する協定書

施設の使用許可に関する書類

その他指定管理者としての業務を行う上で必要な書類

(4)施設に係る情報提供

当公益財団のホームページやメールマガジン(県内企業等約 1,500 社に配信) パンフレット、チラシ等を用い、施設利用促進の P R を行った。

(5)サービス向上対策の企画・立案/利用者からの要望等に対する対応

『佐賀県地域産業支援センターの施設利用に関する自己評価実施要領』に基づき、施設利用者から、利用時の満足度や職員の対応など施設運営に関する意見を聴取し、業務の質とサービス向上に努めた。

早期に対応可能なものはスピーディに対処するとともに、時間を要するものについては、佐賀県とも協議しつつ利用者の声を反映させるよう努めた。

2 センターの施設の利用に関する業務

(1)利用者に対する施設の案内

センターに来所された方に対し、研修室や研究開発室及び交流サロンの利用料や利用方法等の案内を行った。

(2)施設の利用申請の受付・施設の貸出

研修室(センター2階の第一研修室及び3階の第二研修室)貸出状況

TT 44 ==	使用回数						使月	使 用 月							
研修室	人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
第1研修室	回数	3	3	6	11	8	12	7	10	6	9	6	6	87	
赤山川 李三	人数	55	75	88	260	169	422	147	170	85	150	120	125	1,866	
年の耳を守	回数	3	1	4	5	3	8	22	19	19	19	18	23	144	
第2研修室	人数	10	10	28	43	17	195	440	380	380	380	360	460	2,703	
合計	回数	6	4	10	16	11	20	29	29	25	28	24	29	231	
	人数	65	85	116	303	186	617	587	550	465	530	480	585	4,569	
開所!	日数	21	18	22	21	20	20	22	19	20	19	18	23	243	

研究開発室(センター3階の5室)貸出状況(令和2年度中)

研究開発室	入居企業	入居期間(予定)	月額室料(円)	面積 (m³)
研究開発室 1		チャレンジルーム(コワーキングスペース)として利用		42
研究開発室 3	(株)ユニティクス	令和2年5月1日 ~ 令和5年3月31日	38,700	41
研究開発室4	(株)KMTec	令和2年6月15日 ~ 令和5年6月14日	41,500	44
研究開発室 5	Lighthouse	令和元年 11 月 25 日 ~ 令和 4 年 10 月 31 日	39,600	42
研究開発室 6	(株)サインズ	平成 26 年 7 月 1 日 ~ 令和 5 年 6 月 30 日	64,100	68

^{*} 平成28年度より研究開発室2は第2研修室に変更。

交流サロン(センター1階)の開放状況

交流サロン	4月	5月	6 月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2 月	3 月	合計
開所日数 (日)	21	18	22	21	20	20	22	19	20	19	18	23	243

開所時間は午前9時~午後9時

チャレンジルーム(センター3階)の利用状況

チャレンジルーム	4月	5月	6 月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2 月	3 月	合計
利用件数	2	8	12	8	10	3	7	6	2	8	9	11	86

開所時間は午前9時~午後9時

(3)利用承認及び利用料金の徴収

施設の利用承認件数及び利用料金の収入実績は以下のとおりである。

研修室(センター2階の第一研修室及び3階第二研修室)の承認及び収入状況

	_			4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月	
			件数	使用料	件数	使用料	件数	使用料	件数	使用料	件数	使用料	件数	使用料	件数	使用料	件数	使用料	件数	使用料	
华1 耳	1.攸宍	有料	3	10,360	1	2 1 5 0	2	7.360	5	16,810	5	31,590	7	82,270	4	31,470	4	21 220	4	14,720	
あり	第1研修室		0	10,360	2	3,150	4 7,30	7,300	6 10,810	3	31,590	5	5 82,270	3	31,470	6	21,220	2	14,720		
₩ O.I.I	2研修室 有料	3	10.740	1	0.000	4	15.070	5	01.700	3	04.050	4	25.700	22	101 105	19	100.010	19	100.010		
弗 2 切	11修至	減免	0	13,740	0	0 2,220	0	15,670	0 31,7	31,720	0	24,050	4 35,760	35,760	0	191,135	0	168,910	0	168,910	
	> 計 ├	有料	6	24 100	2	E 270	6	22.020	10	40 E20	8	EE 640	11	11	26	222 605	23	100 120	23		
合		減免	0	24,100	2	5,370	4	23,030	6	48,530	3	55,640	9	118,030	3	222,605	6	190,130	2	183,630	

	1月		2月		3月		合計	
件数	井数 使用料 件数		使用料	件数	使用料	件数	使用料	
7	160.010	5	26,330	4	12,690	51	426 000	
2	168,910	1	20,330	2	12,090	36	426,880	
19	25.070	18	051.005	23	257.770	140	1.195.960	
0	35,070	0	251,005		257,770	4	1,195,960	
26	203.980	23	277.335	27	270.460	191	1.622.840	
2	203,980	1	211,335	2	270,460	40	1,022,840	

上記のうち40件は、利用料減免により、料金が減額もしくは免除されたものである。

研究開発室(センター3階)の収入状況

研究開発室	4 月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月
利用料計	103,700	142,400	164,500	183,900	183,900	183,900	183,900	183,900	183,900
3号室	0	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700
4号室	0	0	22,100	41,500	41,500	41,500	41,500	41,500	41,500
5号室	39,600	39,600	39,600	39,600	39,600	39,600	39,600	39,600	39,600
6号室	64,100	64,100	64,100	64,100	64,100	64,100	64,100	64,100	64,100

(単位:円)

研究開発室	1月	2 月	3 月	合計
利用料計	183,900	183,900	183,900	2,065,700
3号室	38,700	38,700	38,700	425,700
4号室	41,500	41,500	41,500	395,600
5号室	39,600	39,600	39,600	475,200
6号室	64,100	64,100	64,100	769,200

(4)利用に係る各種申請書の印刷

センターの施設の使用に係る利用承認申請書を印刷し、申請者へ発行した。

(5)留意事項

ア.施設の利用料金の減免

減免の額	減免の条件	処理件数(件)
利用料金の全額	佐賀県若しくは公益財団法人佐賀県地域産業支援 センターが主催し、又は他の団体と共催して行う企 業の事業活動に対する支援事業に施設を利用する場 合	37
利用料金の二分の一 に相当する額	催物の準備をし、又は現状に復するために施設を 利用する場合	3
利用料金の一部の額 又は全額	その他所長が特別の理由があると認める場合	0

佐賀県地域産業支援センター管理規程 第8条(利用料金の減免)

3 センターの施設の維持及び管理に関する業務

(1)施設・設備の維持管理

センターの施設の維持及び管理を図り、有効・良好な状態に保つための管理業務を実施した。その状況は次のとおりである。

業務名	業務内容	契約金額 (円)税込
ア. 警備業務	庁舎の警備業務を機械警備により実施。	382,800
イ. 清掃業務	庁舎の清掃業務を実施。(実施時期:庁舎開館日) ・1階から3階までの全フロア清掃 ・共用部分(玄関、廊下、ホール、便所等)は日常的清掃、床面ビニールタイル仕様部分は定期的なワックスがけ	999,059
ウ. 塵芥処理業務	庁舎から排出される塵芥及び廃棄物等の収集・処 理業務実施。(実施時期:毎週1回)	105,600
工. 消防防災設備点検業務	庁舎の消防設備補の保守点検業務を実施。(年 2 回、実施時期:令和2年10月、令和3年3月)	79,200
才. 害虫駆除処理業務	庁舎の害虫予防駆除業務を実施。(実施時期:随時) ・水回りを中心にゴキブリ等の害虫駆除(令和2年度 実績なし)	0
力. 受水槽清掃業務	庁舎の貯水槽の清掃業務を実施。(年1回、実施時期:令和3年2月) ・受水槽点検、飲料水向け薬品検査、受水槽の鍵の管理	66,000
キ. エレベータ保守管理業務	庁舎のエレベータの保守業務を遠隔診断及び定期 検査により実施。(実施時期:24時間遠隔診断は常 時、定期検査は隔月) ・定期点検(内部監視カメラ)、エレベータ機械室の 鍵の管理	831,600
ク. 空調設備の保守点検業務	庁舎の空調設備の保守点検業務を実施。(年 2 回、 実施時期:令和2年 5 月、12 月)	193,600
ケ. 自動ドア保守業務	庁舎の自動ドアの保守点検業務を実施。(年 2 回、 実施時期:令和2年7月、令和3年1月)	66,000
コ. LAN システム機器保守業務	庁舎のLANシステムの保守業務を行う。(実施時期:対象物件の故障時のみ。)	141,900
サ. 電話機等の保守管理業務	庁舎の電話機の保守業務を実施。(実施時期:対処 物件の故障時のみ。)	184,522
シ. Wi-Fi 機器保守料	庁舎内の Wi-Fi 機器の保守業務を実施。 (実施時期:対処物件の故障時のみ。) また右の金額には回線利用料含む。(事務手続き便 宜のため。)	244,200

(2) 備品の保守管理

県備品台帳に掲げる備品で、基本協定別記1に掲げるものについて、善良なる管理者 の注意義務をもって管理を行った。

【参考】別記1 備品一覧

分類番号					Ø		規	格	数量		単 価	金 額
大	中	小		品名				数 里		円	円	
2	10	15	書架						1	式	1,240,000	1,240,000
					合	į	计			1		1,240,000

(3)施設、設備及び備品の軽微な修繕

施設、設備及び備品について、損傷したものについて修繕、交換を行った。 令和2年度:建物修繕料814,280円

(4) 留意事項:施設内に喫煙場所を設けない

支援センター西側非常階段の各階踊り場に喫煙場所(吸殻入れ)を設置しており、庁舎内禁煙の掲示をしている。

4 その他の業務

その他の業務に関する業務の実施状況は以下のとおりである。

(1)事業報告書の作成

令和2年度の事業報告書を県の会計年度終了後3か月以内に作成し、佐賀県に対し 提出した。

(2)自己評価の実施

『佐賀県地域産業支援センターの施設利用に関する自己評価実施要領』に基づき、施設利用者から、利用時の満足度や職員の対応など施設運営に関する意見を聴取し、業務の質とサービス向上に努めた。

(3)指定期間終了等にあたっての引継業務

令和3年4月1日から令和8年3月31日までの期間、佐賀県産業イノベーションセンターの指定管理者として当財団が引き続き指定を受けているため、令和2年度について当該業務を行っていない。

(4)緊急連絡体制の整備

災害その他、施設の管理運営に係る緊急の事態が発生した際には、すみやかに県に連絡するとともに、県の指示を受けて適切な処置をとることとしている。

(5)その他日常業務に関する県との連絡調整

センターの施設の利用や維持管理に関して、県との連絡調整を随時行った。

管理運営業務に要する経費の収支決算書

収支決算書

〇収入の部 (単位:円)

区分	決算額	備考
委託金収入	4,635,000	
貸研究開発室維持管理費 (共益費等)	675,312	
貸研究室利用料金	2,065,700	
研修室利用料金	1,622,840	
財団維持管理費(共益費等)	3,261,320	
合 計①	12,260,172	

支出の部 (単位:円)

区分	決算額	備考
人件費	3,604,676	
光熱水費	2,179,021	
保守管理費(委託)	3,314,567	
修繕費	814,280	
雑費	9,130	
運営費	1,052,314	
財団運営費へ充当	1,286,184	
合 計②	12,260,172	